

ダイワ高格付豪ドル債オープン (毎月分配型)

運用報告書 (全体版)

第276期 (決算日 2025年11月17日)

第277期 (決算日 2025年12月15日)

第278期 (決算日 2026年1月15日)

第279期 (決算日 2026年2月16日)

第280期 (決算日 2026年3月16日)

第281期 (決算日 2026年4月15日)

(作成対象期間 2025年10月16日～2026年4月15日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、豪ドル建ての公社債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限 (設定日: 2002年10月31日)	
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドの受益証券
	ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	内外の公社債、ABS (アセットバック証券: 各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券)、MBS (モーゲージ担保証券: 不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券) および短期金融商品
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。	

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			FTSEオーストラリア国債インデックス (円換算)		公社債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
252期末(2023年11月15日)	6,319	10	2.7	32,741	2.6	97.0	—	2,914
253期末(2023年12月15日)	6,327	10	0.3	33,336	1.8	98.2	—	2,888
254期末(2024年1月15日)	6,454	10	2.2	34,055	2.2	97.1	—	2,919
255期末(2024年2月15日)	6,453	10	0.1	33,952	△0.3	96.9	—	2,899
256期末(2024年3月15日)	6,504	10	0.9	34,496	1.6	97.8	—	2,893
257期末(2024年4月15日)	6,583	10	1.4	34,805	0.9	97.6	—	2,892
258期末(2024年5月15日)	6,847	10	4.2	36,297	4.3	97.3	—	2,978
259期末(2024年6月17日)	6,932	10	1.4	37,045	2.1	96.9	—	2,989
260期末(2024年7月16日)	7,083	10	2.3	37,656	1.6	96.4	—	3,026
261期末(2024年8月15日)	6,572	10	△7.1	35,238	△6.4	96.7	—	2,793
262期末(2024年9月17日)	6,464	10	△1.5	34,795	△1.3	97.3	—	2,736
263期末(2024年10月15日)	6,733	10	4.3	36,020	3.5	97.4	—	2,773
264期末(2024年11月15日)	6,680	10	△0.6	35,437	△1.6	96.6	—	2,724
265期末(2024年12月16日)	6,587	10	△1.2	35,289	△0.4	97.1	—	2,681
266期末(2025年1月15日)	6,510	10	△1.0	34,689	△1.7	97.2	—	2,627
267期末(2025年2月17日)	6,491	10	△0.1	34,773	0.2	97.6	—	2,600
268期末(2025年3月17日)	6,362	10	△1.8	34,080	△2.0	97.7	—	2,533
269期末(2025年4月15日)	6,184	10	△2.6	33,273	△2.4	97.8	—	2,459
270期末(2025年5月15日)	6,389	10	3.5	34,307	3.1	64.1	—	2,525
271期末(2025年6月16日)	6,455	10	1.2	34,960	1.9	97.3	—	2,537
272期末(2025年7月15日)	6,624	10	2.8	35,747	2.3	97.6	—	2,586
273期末(2025年8月15日)	6,633	10	0.3	35,920	0.5	97.0	—	2,572
274期末(2025年9月16日)	6,772	10	2.2	36,771	2.4	97.6	—	2,611
275期末(2025年10月15日)	6,802	10	0.6	37,084	0.9	98.0	—	2,598
276期末(2025年11月17日)	6,902	10	1.6	37,606	1.4	95.6	—	2,601
277期末(2025年12月15日)	6,999	10	1.6	38,040	1.2	97.3	—	2,605
278期末(2026年1月15日)	7,179	10	2.7	39,085	2.7	97.7	—	2,661
279期末(2026年2月16日)	7,319	10	2.1	39,982	2.3	98.2	—	2,687
280期末(2026年3月16日)	7,477	10	2.3	40,870	2.2	97.9	—	2,731
281期末(2026年4月15日)	7,575	10	1.4	41,520	1.6	98.2	—	2,733

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSEオーストラリア国債インデックス (円換算) は、FTSEオーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSEオーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

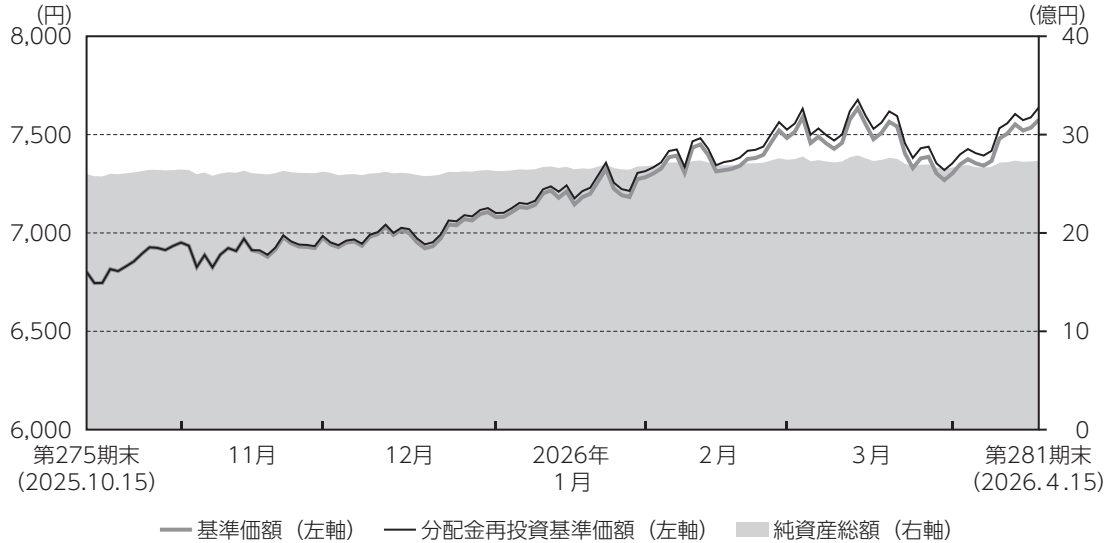
(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注7) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第276期首：6,802円

第281期末：7,575円（既払分配金60円）

騰 落 率：12.3%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

豪ドルが円に対して上昇（円安）したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ高格付豪ドル債オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		FTSEオーストラリア国債 インデックス (円換算)		公 社 債 率 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第276期	(期首) 2025年10月15日	円 6,802	% -	37,084	% -	% 98.0	% -
	10月末	6,951	2.2	37,880	2.1	97.3	-
	(期末) 2025年11月17日	6,912	1.6	37,606	1.4	95.6	-
第277期	(期首) 2025年11月17日	6,902	-	37,606	-	95.6	-
	11月末	6,975	1.1	37,992	1.0	96.9	-
	(期末) 2025年12月15日	7,009	1.6	38,040	1.2	97.3	-
第278期	(期首) 2025年12月15日	6,999	-	38,040	-	97.3	-
	12月末	7,081	1.2	38,457	1.1	97.4	-
	(期末) 2026年 1 月15日	7,189	2.7	39,085	2.7	97.7	-
第279期	(期首) 2026年 1 月15日	7,179	-	39,085	-	97.7	-
	1 月末	7,283	1.4	39,575	1.3	98.1	-
	(期末) 2026年 2 月16日	7,329	2.1	39,982	2.3	98.2	-
第280期	(期首) 2026年 2 月16日	7,319	-	39,982	-	98.2	-
	2 月末	7,483	2.2	40,970	2.5	97.6	-
	(期末) 2026年 3 月16日	7,487	2.3	40,870	2.2	97.9	-
第281期	(期首) 2026年 3 月16日	7,477	-	40,870	-	97.9	-
	3 月末	7,302	△2.3	39,871	△2.4	97.8	-
	(期末) 2026年 4 月15日	7,585	1.4	41,520	1.6	98.2	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2025.10.16~2026.4.15)

■オーストラリア債券市況

オーストラリアの短期金利を中心に金利は上昇（債券価格は下落）しました。

オーストラリア債券市場では、当作成期首より、インフレ指標の上振れや雇用統計が堅調であったことなどをを受けて、短期金利を中心に金利が上昇しました。その後は、2026年2月、3月のRBA（オーストラリア準備銀行）による連続利上げや、中東情勢の悪化による石油価格の上昇により、オーストラリア金利は短期を中心に上昇しました。

■為替相場

豪ドルは対円で上昇（円安）しました。

対円為替相場は、当作成期首より、自民党総裁選挙の結果を受けた積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待などから、投資家のリスク選好度が高まり、円安が進行しました。2026年1月の日本の衆議院解散による積極財政推進への思惑や、RBA（オーストラリア準備銀行）による2月、3月の連続利上げなどを受け、円安豪ドル高が継続しました。当作成期末にかけては、中東情勢が悪化する中でリスク通貨が売られる形となり、一時円高豪ドル安となる局面も見られましたが、石油価格の上昇による日本の貿易収支悪化懸念から円買いは限定的となり、豪ドルは対円で上昇基調を継続しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

主として「ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

ポートフォリオについて

(2025.10.16~2026.4.15)

■当ファンド

「ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド」の受益証券に投資することを通して豪ドル建ての公社債等を組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

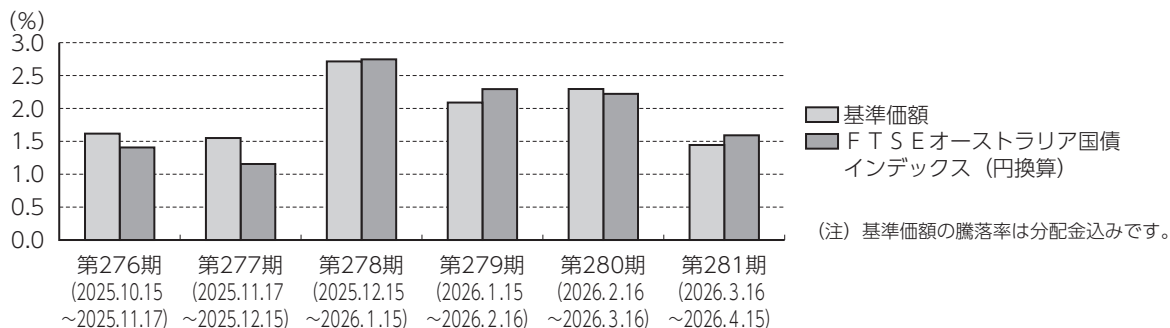
豪ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、3（年）程度から5（年）程度の範囲内で運用しました。債券種別構成に関しては、非国債の組入比率を高めに保ちました。為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第276期	第277期	第278期	第279期	第280期	第281期
	2025年10月16日 ～2025年11月17日	2025年11月18日 ～2025年12月15日	2025年12月16日 ～2026年1月15日	2026年1月16日 ～2026年2月16日	2026年2月17日 ～2026年3月16日	2026年3月17日 ～2026年4月15日
当期分配金（税込み）（円）	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率（％）	0.14	0.14	0.14	0.14	0.13	0.13
当期の収益（円）	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	523	530	539	550	559	569

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第276期	第277期	第278期	第279期	第280期	第281期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 17.19円	✓ 16.47円	✓ 19.42円	✓ 20.73円	✓ 19.07円	✓ 19.99円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	240.76	240.97	241.08	241.20	241.31	241.43
(d) 分配準備積立金	275.70	282.69	289.05	298.37	308.98	317.95
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	533.67	540.14	549.57	560.30	569.38	579.38
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	523.67	530.14	539.57	550.30	559.38	569.38

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

主として「ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第276期～第281期 (2025.10.16～2026.4.15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	49円	0.683%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7,183円です。
（投 信 会 社）	(20)	(0.273)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(27)	(0.383)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	－	－	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.014	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	50	0.697	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

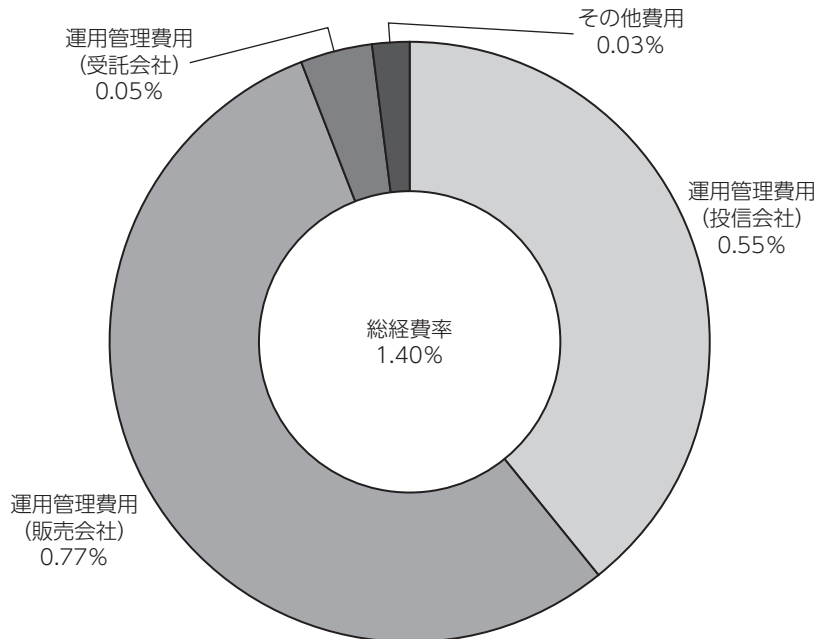
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.40%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年10月16日から2026年4月15日まで)

決算期	第276期～第281期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	803	3,247	47,023	194,865

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第275期末		第281期末	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	660,708	614,488	2,720,525	

(注) 単位未満は切捨て。

*同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年11月17日)、(2025年12月15日)、(2026年1月15日)、(2026年2月16日)、(2026年3月16日)、(2026年4月15日)現在

項目	第276期末	第277期末	第278期末	第279期末	第280期末	第281期末
(A) 資産	2,614,190,053円	2,615,983,722円	2,668,495,788円	2,695,097,394円	2,737,720,558円	2,750,160,788円
コール・ローン等	19,344,127	18,836,270	19,254,494	19,366,761	19,414,089	19,581,617
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド(評価額)	2,589,060,911	2,593,213,142	2,648,972,041	2,674,263,679	2,718,306,469	2,720,525,684
未収入金	5,785,015	3,934,310	269,253	1,466,954	-	10,053,487
(B) 負債	12,633,695	10,350,843	6,903,824	7,780,943	6,626,266	16,517,160
未払収益分配金	3,769,270	3,722,704	3,707,721	3,671,771	3,652,684	3,608,826
未払解約金	5,596,319	3,840,718	73,603	798,949	-	9,741,952
未払信託報酬	3,248,633	2,751,453	3,068,139	3,236,460	2,882,537	3,057,009
その他未払費用	19,473	35,968	54,361	73,763	91,045	109,373
(C) 純資産総額(A-B)	2,601,556,358	2,605,632,879	2,661,591,964	2,687,316,451	2,731,094,292	2,733,643,628
元本	3,769,270,074	3,722,704,269	3,707,721,916	3,671,771,973	3,652,684,539	3,608,826,902
次期繰越損益金	△1,167,713,716	△1,117,071,390	△1,046,129,952	△984,455,522	△921,590,247	△875,183,274
(D) 受益権総口数	3,769,270,074□	3,722,704,269□	3,707,721,916□	3,671,771,973□	3,652,684,539□	3,608,826,902□
1万口当り基準価額(C/D)	6,902円	6,999円	7,179円	7,319円	7,477円	7,575円

*当作成期首における元本額は3,819,936,498円、当作成期間(第276期～第281期)中における追加設定元本額は9,490,472円、同解約元本額は220,600,068円です。

*第281期末の計算口数当りの純資産額は7,575円です。

*第281期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は875,183,274円です。

■投資信託財産の構成

2026年4月15日現在

項目	第281期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	2,720,525	98.9
コール・ローン等、その他	29,635	1.1
投資信託財産総額	2,750,160	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月15日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=113.24円です。

(注3) ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドにおいて、第281期末における外貨建純資産(14,704,626千円)の投資信託財産総額(14,741,618千円)に対する比率は、99.7%です。

ダイワ高格付豪ドル債オープン（毎月分配型）

■損益の状況

第276期 自2025年10月16日 至2025年11月17日 第279期 自2026年1月16日 至2026年2月16日
 第277期 自2025年11月18日 至2025年12月15日 第280期 自2026年2月17日 至2026年3月16日
 第278期 自2025年12月16日 至2026年1月15日 第281期 自2026年3月17日 至2026年4月15日

項目	第 276 期	第 277 期	第 278 期	第 279 期	第 280 期	第 281 期
(A) 配当等収益	6,193円	5,217円	7,988円	9,401円	8,211円	8,836円
受取利息	6,193	5,217	7,988	9,401	8,211	8,836
(B) 有価証券売買損益	44,664,309	42,700,143	73,230,168	58,446,004	64,287,845	42,018,563
売買益	45,092,611	42,949,564	73,341,167	58,636,689	64,614,125	42,348,816
売買損	△ 428,302	△ 249,421	△ 110,999	△ 190,685	△ 326,280	△ 330,253
(C) 信託報酬等	△ 3,268,106	△ 2,767,948	△ 3,086,532	△ 3,255,862	△ 2,899,819	△ 3,075,337
(D) 当期損益金(A+B+C)	41,402,396	39,937,412	70,151,624	55,199,543	61,396,237	38,952,062
(E) 前期繰越損益金	△ 368,403,512	△ 326,442,427	△ 288,951,796	△ 220,266,466	△ 167,799,668	△ 108,695,923
(F) 追加信託差損益金	△ 836,943,330	△ 826,843,671	△ 823,622,059	△ 815,716,828	△ 811,534,132	△ 801,830,587
(配当等相当額)	(90,751,734)	(89,708,960)	(89,388,595)	(88,564,254)	(88,145,917)	(87,129,153)
(売買損益相当額)	(△ 927,695,064)	(△ 916,552,631)	(△ 913,010,654)	(△ 904,281,082)	(△ 899,680,049)	(△ 888,959,740)
(G) 合計(D+E+F)	△ 1,163,944,446	△ 1,113,348,686	△ 1,042,422,231	△ 980,783,751	△ 917,937,563	△ 871,574,448
(H) 収益分配金	△ 3,769,270	△ 3,722,704	△ 3,707,721	△ 3,671,771	△ 3,652,684	△ 3,608,826
次期繰越損益金(G+H)	△ 1,167,713,716	△ 1,117,071,390	△ 1,046,129,952	△ 984,455,522	△ 921,590,247	△ 875,183,274
追加信託差損益金	△ 836,943,330	△ 826,843,671	△ 823,622,059	△ 815,716,828	△ 811,534,132	△ 801,830,587
(配当等相当額)	(90,751,734)	(89,708,960)	(89,388,595)	(88,564,254)	(88,145,917)	(87,129,153)
(売買損益相当額)	(△ 927,695,064)	(△ 916,552,631)	(△ 913,010,654)	(△ 904,281,082)	(△ 899,680,049)	(△ 888,959,740)
分配準備積立金	106,635,181	107,648,609	110,669,994	113,495,891	116,180,638	118,350,636
繰越損益金	△ 437,405,567	△ 397,876,328	△ 333,177,887	△ 282,234,585	△ 226,236,753	△ 191,703,323

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第 276 期	第 277 期	第 278 期	第 279 期	第 280 期	第 281 期
(a) 経費控除後の配当等収益	6,482,373円	6,131,399円	7,202,358円	7,612,500円	6,969,033円	7,214,709円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	90,751,734	89,708,960	89,388,595	88,564,254	88,145,917	87,129,153
(d) 分配準備積立金	103,922,078	105,239,914	107,175,357	109,555,162	112,864,289	114,744,753
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	201,156,185	201,080,273	203,766,310	205,731,916	207,979,239	209,088,615
(f) 分配金	3,769,270	3,722,704	3,707,721	3,671,771	3,652,684	3,608,826
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	197,386,915	197,357,569	200,058,589	202,060,145	204,326,555	205,479,789
(h) 受益権総口数	3,769,270,074□	3,722,704,269□	3,707,721,916□	3,671,771,973□	3,652,684,539□	3,608,826,902□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 276 期	第 277 期	第 278 期	第 279 期	第 280 期	第 281 期
1万口当り分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

運用報告書 第47期（決算日 2026年4月15日）

（作成対象期間 2025年10月16日～2026年4月15日）

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

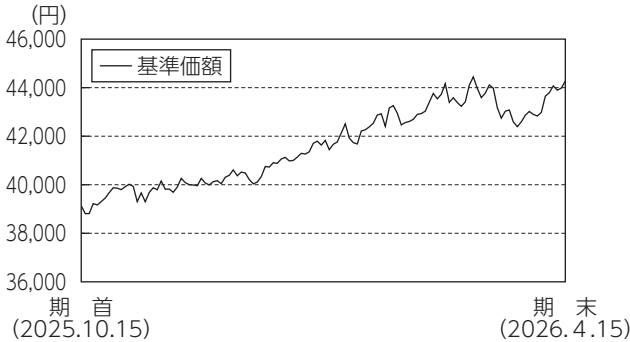
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債、ABS（アセットバック証券：各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券）、MBS（モーゲージ担保証券：不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券）および短期金融商品
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		FTSEオーストラリア 国債インデックス (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率
	円	騰落率	参考指数	騰落率		
(期首)2025年10月15日	39,136	—	37,084	—	98.5	—
10月末	40,021	2.3	37,880	2.1	97.8	—
11月末	40,260	2.9	37,992	2.4	97.4	—
12月末	40,984	4.7	38,457	3.7	97.9	—
2026年 1月末	42,266	8.0	39,575	6.7	98.5	—
2月末	43,540	11.3	40,970	10.5	98.1	—
3月末	42,591	8.8	39,871	7.5	98.3	—
(期末)2026年 4月15日	44,273	13.1	41,520	12.0	98.7	—

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) FTSEオーストラリア国債インデックス(円換算)は、FTSEオーストラリア国債インデックス(豪ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSEオーストラリア国債インデックス(豪ドルベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。
 (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：39,136円 期末：44,273円 騰落率：13.1%

【基準価額の主な変動要因】

豪ドルが円に対して上昇(円安)したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○オーストラリア債券市況

オーストラリアの短期金利を中心に金利は上昇(債券価格は下落)しました。

オーストラリア債券市場では、当作成期首より、インフレ指標の上振れや雇用統計が堅調であったことなどを受けて、短期金利を中

心に金利が上昇しました。その後は、2026年2月、3月のRBA(オーストラリア準備銀行)による連続利上げや、中東情勢の悪化による石油価格の上昇により、オーストラリア金利は短期を中心に上昇しました。

○為替相場

豪ドルは対円で上昇(円安)しました。

対円為替相場は、当作成期首より、自民党総選挙の結果を受けた積極財政や緩やかな金融環境の継続への期待などから、投資家のリスク選好度が高まり、円安が進行しました。2026年1月の日本の衆議院解散による積極財政推進への思惑や、RBA(オーストラリア準備銀行)による2月、3月の連続利上げなどを受け、円安豪ドル高が継続しました。当作成期末にかけては、中東情勢が悪化する中でリスク通貨が売られる形となり、一時円高豪ドル安となる局面も見られましたが、石油価格の上昇による日本の貿易収支悪化懸念から円買いは限定的となり、豪ドルは対円で上昇基調を継続しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3(年)程度から5(年)程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

◆ポートフォリオについて

豪ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションは、3(年)程度から5(年)程度の範囲内で運用しました。債券種別構成に関しては、非国債の組入比率を高めに保ちました。為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3(年)程度から5(年)程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用)	4 (4)
(その他)	(0)
合計	4

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公社債

(2025年10月16日から2026年4月15日まで)

		買付額	売付額
外国	オーストラリア	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル
		国債証券	19,841 4,958 (-)
		特殊債券	67,361 3,813 (-)
	社債券	-	1,568 (-)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券(転換社債券)は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公社債

(2025年10月16日から2026年4月15日まで)

当			期		
買	付		売	付	
銘	柄	金額	銘	柄	金額
		千円			千円
CPPIB CAPITAL INC (カナダ) 4.6% 2030/1/16		1,037,377	NEW SOUTH WALES TREASURY CORP. (オーストラリア) 3% 2029/4/20		419,086
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 1.5% 2031/6/21		716,792	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 1% 2030/12/21		280,047
TREASURY CORP VICTORIA (オーストラリア) 1.5% 2030/11/20		715,062	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 2.75% 2029/11/21		254,212
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 1% 2030/12/21		711,090	WESTPAC BANKING CORP (オーストラリア) 2.4% 2027/1/25		171,916
KFW-KREDIT WIEDERAUFBAU (ドイツ) 4.45% 2030/1/16		623,869			
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 1% 2031/11/21		603,059			
QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 3.5% 2030/8/21		596,698			
NEW SOUTH WALES TREASURY CORP. (オーストラリア) 6% 2030/5/1		552,355			
INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 4.45% 2030/1/21		518,504			
LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK (ドイツ) 4.3% 2029/2/14		516,585			

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

作成期 区分	当 額面金額	期				未		
		評価額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 138,200	千オーストラリア・ドル 128,137	千円 14,510,306	% 98.7	% -	% 26.9	% 71.8	% -

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.5000	8,000	千オーストラリア・ドル	千円	2031/06/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.0000	5,000	6,844	775,105	2030/12/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.0000	7,000	4,241	480,347	2031/11/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.7500	2,000	5,739	649,902	2032/11/21
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	地 方 債 証 券	4.7000	500	1,661	188,175	2028/08/01
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	地 方 債 証 券	5.0000	4,616	496	56,254	2028/08/01
	Province of Alberta Canada	地 方 債 証 券	2.4000	500	4,497	509,282	2034/03/08
	AUSTRALIAN CAPITAL TERRITORY	地 方 債 証 券	3.0000	2,000	433	49,140	2030/10/02
	CPPIB CAPITAL INC	特 殊 債 券	4.6000	10,000	1,927	218,315	2028/04/18
	CPPIB CAPITAL INC	特 殊 債 券	4.7500	1,000	9,882	1,119,116	2030/01/16
	LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK	特 殊 債 券	4.3000	5,000	987	111,853	2031/01/15
	KFW-KREDIT WIEDERAUFBAU	特 殊 債 券	4.4500	6,000	4,922	557,372	2029/02/14
	BNG BANK NV	特 殊 債 券	1.5500	2,000	5,907	668,949	2030/01/16
	SWEDISH EXPORT CREDIT	特 殊 債 券	4.3000	1,064	1,625	184,067	2032/02/19
	SWEDISH EXPORT CREDIT	特 殊 債 券	5.4000	1,000	1,045	118,378	2028/05/30
	SWEDISH EXPORT CREDIT	特 殊 債 券	4.2000	2,000	1,008	114,243	2030/11/01
	AIRSERVICES AUSTRALIA	特 殊 債 券	5.4000	2,000	1,913	216,628	2031/04/01
	NEW SOUTH WALES TREASURY CORP.	特 殊 債 券	3.0000	1,000	2,014	228,121	2028/11/15
	NEW SOUTH WALES TREASURY CORP.	特 殊 債 券	3.0000	3,000	949	107,502	2029/04/20
	NEW SOUTH WALES TREASURY CORP.	特 殊 債 券	6.0000	5,000	2,803	317,522	2030/02/20
	TREASURY CORP VICTORIA	特 殊 債 券	1.5000	8,000	5,207	589,742	2030/05/01
	TREASURY CORP VICTORIA	特 殊 債 券	1.5000	8,500	6,865	777,424	2030/11/20
	TREASURY CORP VICTORIA	特 殊 債 券	2.5000	5,000	7,073	800,948	2031/09/10
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特 殊 債 券	3.5000	6,000	4,614	522,596	2029/10/22
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特 殊 債 券	3.2500	5,000	5,666	641,717	2030/08/21
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特 殊 債 券	1.2500	3,000	4,755	538,456	2029/08/21
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特 殊 債 券	2.0000	4,000	2,516	284,980	2031/03/10
	TASMANIAN PUBLIC FINANCE	特 殊 債 券	3.7500	1,000	3,203	362,712	2033/08/22
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特 殊 債 券	4.3000	1,000	971	109,999	2029/01/22
	INTL. FIN. CORP.	特 殊 債 券	3.1500	500	985	111,564	2029/01/10
	INTL. FIN. CORP.	特 殊 債 券	4.5000	3,000	474	53,748	2029/06/26
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	特 殊 債 券	2.3500	2,000	2,946	333,655	2030/05/20
	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特 殊 債 券	4.4500	5,000	1,719	194,682	2032/01/13
	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特 殊 債 券	4.6000	2,000	4,916	556,789	2030/01/21
	NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	社 債 券	5.4000	1,600	1,961	222,063	2031/07/21
	NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	社 債 券	5.0000	2,400	1,606	181,934	2028/11/16
	COOPERATIEVE RABOBANK UA	社 債 券	5.7080	2,000	2,374	268,941	2029/11/14
	TORONTO-DOMINION BANK/THE	社 債 券	4.9500	2,000	2,021	228,862	2028/11/21
	BNP PARIBAS SA	社 債 券	5.2880	1,860	1,988	225,184	2028/09/15
	CREDIT AGRICOLE SA	社 債 券	5.4110	2,190	1,846	209,071	2029/02/15
UNIVERSITY OF TASMANIA	社 債 券	3.9700	630	2,182	247,154	2029/01/18	
MONASH UNIVERSITY	社 債 券	4.0500	840	577	65,347	2032/03/24	
BANK OF MONTREAL	社 債 券	5.3380	1,000	993	112,447	2029/06/27	
Macquarie University	社 債 券	3.5000	1,000	956	108,299	2028/09/07	
合 計	銘 柄 数 金 額	44銘柄		138,200	128,137	14,510,306	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

■投資信託財産の構成

2026年4月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	14,510,306	98.4
コール・ローン等、その他	231,312	1.6
投資信託財産総額	14,741,618	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月15日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=113.24円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（14,704,626千円）の投資信託財産総額（14,741,618千円）に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年4月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	14,775,583,397円
コール・ローン等	75,026,819
公社債(評価額)	14,510,306,456
未収入金	33,964,650
未収利息	132,854,638
前払費用	2,303,302
差入委託証拠金	21,127,532
(B) 負債	69,337,444
未払金	33,965,010
未払解約金	35,372,434
(C) 純資産総額(A - B)	14,706,245,953
元本	3,321,715,360
次期繰越損益金	11,384,530,593
(D) 受益権総口数	3,321,715,360口
1万口当り基準価額(C/D)	44,273円

* 期首における元本額は1,408,222,275円、当作成期間中における追加設定元本額は2,212,528,291円、同解約元本額は299,035,206円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用) 66,303,349円
 ダイワ世界債券ファンドVA (適格機関投資家専用) 3,376,290円
 ダイワ世界債券ファンド (毎月分配型) 605,760,051円
 ダイワ・グローバル債券ファンド (年2回決算型) 13,121,959円
 ダイワ高格付豪ドル債オープン (毎月分配型) 614,488,669円
 ダイワ・グローバル債券ファンド (毎月分配型) 2,018,665,042円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は44,273円です。

■損益の状況

当期 自2025年10月16日 至2026年4月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	238,448,235円
受取利息	238,158,704
その他収益金	289,531
(B) 有価証券売買損益	1,425,515,206
売買益	1,860,249,254
売買損	△ 434,734,048
(C) その他費用	△ 1,370,830
(D) 当期損益金(A + B + C)	1,662,592,611
(E) 前期繰越損益金	4,103,058,293
(F) 解約差損益金	△ 966,416,198
(G) 追加信託差損益金	6,585,295,887
(H) 合計(D + E + F + G)	11,384,530,593
次期繰越損益金(H)	11,384,530,593

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。